

<プレゼント・取材のご案内>

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2016年6月吉日

東海テレビ放送

神の手 ● ニッポン展

招待券プレゼント・取材のご案内

2016年7月8日（金）～9月4日（日）テレピアホールで開催

東海テレビ放送では、7月8日（金）から9月4日（日）まで、テレピアホールで「神の手・ニッポン展」を開催いたします。

本展の「神の手」とは“卓越した想像・創造力と技術を駆使し、日本独自の価値を持ったオンリーワンの作品を作り出す作家たち”のことです。彼らの作品はジャンルの違いこそありますが、どれも日本人ならではの意識・技・精神という共通した「軸＝価値」を持っています。

本展覧会では、そんな「神の手」を持つ日本人作家たちの作品を一堂に集め、日本人のモノづくりの素晴らしさを実感する「神の手の作家展」をコンセプトに企画しました。日本人のモノづくりスピリッツを受け継ぎながら、現代のセンス&フィールドで創作活動を続ける作家の作品をお楽しみいただけます。

つきましては、「招待券プレゼント」をご用意させていただきましたので、貴社の「読者・視聴者プレゼント」などご利用ください。「招待券プレゼント」ご希望の際は、大変お手数ですが「申込書」に必要事項をご記入の上、FAXでお申込み下さい。

また、初日の7月8日（金）には、ペーパーアーティスト太田隆司、ミニチュアハウスアーティスト島木英文、ビーズアーティスト金谷美帆、創作人形作家安部朱美の4人の作家もギャラリートークのため来場します。是非、記者の皆様取材していただきたく、ご案内申し上げます。

ご多忙とは存じますが、ご出席下さいます様お願い申し上げます

【本リリース・取材に関する問合せ先】

東海テレビ放送 事業局事業部 担当：太田・竹内

〒461-8501 名古屋市東区東桜1-14-27 TEL (052) 954-1161

★開催概要

- 展覧会名 神の手・ニッポン展
- 開催期間 2016年7月8日(金)～9月4日(日)
11:00～18:00(最終入場17:30まで)
- 会場 テレピアホール
名古屋市東区東桜1-14-25 テレピアビル2階
- 入場料 一般 800円(前売700円)
高校・大学 600円(前売500円)
小・中学生 400円(前売300円)
※未就学児無料。料金は税込。
- プレイガイド チケットぴあ(Pコード:767-514)／ローソンチケット(Lコード:42476)
イープラス <http://eplus.jp>、中日新聞販売店(cチケット)
※5月14日(土)から前売り券発売中(会期中は当日料金で販売)
- 公式HP <http://tokai-tv.com/events/kaminote/>
- 内容 匠を感じる。繊細が見える。「神の手・ニッポン展」とは、そうした日本のモノづくりスピリッツを受け継ぎながら、現代のセンス&フィールドで意欲的に創作活動を行ってきたアーティストたちの作品を一堂に集めた合同展覧会。高度な技術に裏打ちされた作品群を通じ、日本人ならではの手先の器用さや感性の豊かさ、探究心や真摯さに改めて気づいていただくとともに、日本人としての誇り、元気や勇気、感動をご提供します。
- お問い合わせ 東海テレビ放送 事業部 052-954-1107(平日10時～18時)

★アーティストによるギャラリートーク

- | | | |
|------------------|----------------|---------------------|
| ・ 7/ 8(金) | ①14:00～ | 太田隆司、島木英文、金谷美帆、安部朱美 |
| ・ 7/ 9(土) | ①13:00～ ②15:00 | 島木英文 |
| ・ 7/ 23(土).24(日) | ①13:00～ ②15:00 | 金谷美帆 |
| ・ 7/ 30(土).31(日) | ①13:00～ ②15:00 | 太田隆司 |
| ・ 8/ 6(土).7(日) | ①13:00～ ②15:00 | 山田卓司 |
| ・ 8/ 13(土).14(日) | ①13:00～ ②15:00 | SouMa |
| ・ 8/ 20(土).21(日) | ①13:00～ ②15:00 | 安部朱美 |
| ・ 9/ 4(日) | ①14:00～ | 太田隆司、島木英文、金谷美帆、安部朱美 |

※アーティストは変更になる場合あり。

<ギャラリートーク>

事前の申し込みは不要。展示会場内での開催のため、参加には入場券が必要。

★太田隆司が名古屋展で新作を発表

ペーパーアーティスト太田隆司が名古屋展で新作を発表！！

モチーフは名古屋の観光名所「名古屋城」。

数多くの作品を手がけた太田にとっても「城」は初めて挑戦！

どんな作品になるかご期待ください。

【太田隆司コメント】

「(名古屋城の迫力に) 負けないものを作らなくちゃいけない。

それは僕にとってのドラマの部分が

新しい価値、演出になるので、そこに期待してほしい。」

★アーティスト プロフィール

	<p>紙の魔術師(ペーパーアーティスト) 太田隆司 日本大学芸術学部デザイン学科在学時より、自動車のイラストを描きはじめ、卒業後ペーパーアート作品の制作に専念。テレビ東京「TV チャンピオン」ペーパークラフト王選手権にて優勝するなど、多数の受賞歴を持つ。 今回の名古屋展でご当地作品として「名古屋城」を制作。</p>
	<p>遠近法の匠(ミニチュアハウスアーティスト) 島木英文 ミニチュア工房「カサ・デ・トンタ」主宰、岩国市で活動。元建築士という経歴を生かし、日本家屋や商屋を独自の遠近法を用いて表現。受賞歴：第 15 回ユザワヤ創作大賞展金賞。第 18 回ハンズ大賞入選ほか。</p>
	<p>情景王(ジオラマアーティスト) 山田卓司 プロデビュー以前より、タミヤ模型主催「人形改造コンテスト」の常勝メンバーとして名を馳せる。TV チャンピオンプロモデラー選手権で最大 3 連覇、5 回優勝。その情景を切り取るセンスのよさから「情景王」の異名をとる。</p>
	<p>ビーズの織姫(ビーズアーティスト) 金谷美帆 テレビアナウンサーを経て、1998 年よりビーズ創作活動始める。代表作として総ビーズ織り「和衣裳」(165 万余粒使用)、総ビーズ織り六曲屏風「鎌倉」(2009 年ギネス世界記録認定。206 万 3738 粒使用)などがある。</p>
	<p>立体切り絵のプリンセス(立体切り絵アーティスト) SouMa 美術やデザイン関係の学校で学んだ経験はなく、全て自身の感性に任せて作品を創作。唯一無二の独創的な作風は非常に多岐に渡っており、従来の「切り絵作家」という枠を完全に超えた創作活動を展開している。</p>
	<p>昭和の家族のきずな伝道師(創作人形作家) 安部朱美 人々の「きずな」をテーマとし、昭和 30 年代の家族の姿を石粉粘土人形で表現。2007 年、宝鏡寺門跡人形展 50 周年・人形公募展で大賞を受賞し、受賞作「かあちゃんよんで」は、2010 年の国民読書年ポスターに起用された。</p>

★プレス用ビジュアル・ロゴ使用について

<p>ダウンロード用 URL http://tokai-tv.com/check/kaminote/ ID : press パスワード : kaminote ダウンロード有効期限: 2016年9月3日(金) 作品のトリミングは可能です。</p>	<p>メインビジュアル</p> 	<p>ロゴ</p> 
 <p>太田隆司 東京雷門 西暦 2007年</p>	 <p>金谷美帆 総ビーズ織り和衣裳<秋来></p>	 <p>島木英文 小泉八雲邸</p>
 <p>太田隆司 映画館の記憶</p>	 <p>金谷美帆 総ビーズ織り屏風<蝶></p>	 <p>島木英文 旧島袋家住宅</p>
 <p>SouMa Garden</p>	 <p>山田卓司 逆上がりの日</p>	 <p>安部朱美 かあちゃんよんで</p>
 <p>SouMa ティアラ</p>	 <p>山田卓司 追撃</p>	 <p>安部朱美 或る夏の日</p>

読者・視聴者プレゼント申込書

東海テレビ 事業部 宛 **FAX : 052-954-1160**

申込日 年 月 日

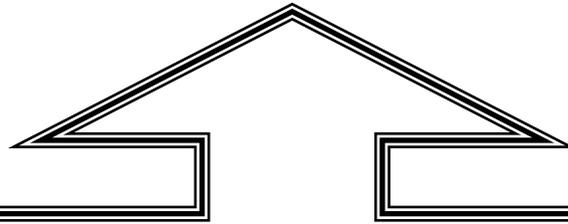
貴社名	フリガナ		
ご担当者名	フリガナ	部署名	
ご住所	フリガナ		
	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

媒体名	どちらかに○をお付け下さい。		
	全国紙 ・ 地方紙 (地区)		
発行部数	月 日	発行日または掲載開始日	部
画像の使用	有 / 無	プレゼントご希望組数	組
その他 ご要望など			

《お問い合わせ先》

東海テレビ放送 事業部 担当：太田・竹内

TEL : 052-954-1161



FAX：052-954-1160

東海テレビ放送 事業部 行

恐れいりますが、下記必要事項にご記入の上、7月1日（金）18：00迄にご返信下さい。

神の手・ニッポン展取材

日 時：7月8日（金） 11:00～

会 場：テレピアホール（テレピアビル2階）

ご出席・ご欠席

※いずれかに○印をお付けください

御社名	
お名前	
カメラマンお名前	
アーティストへの 取材	希望する・希望しない ※いずれかに○印をお付けください 太田隆司・島木英文・金谷美帆・安部朱美 ※希望のアーティストに○印をお付けください
TEL	
FAX	

《お問い合わせ先》

東海テレビ放送 事業部 担当：太田・竹内

TEL：052-954-1161